

ダイヤ編成方針について

平成26年10月28日
あいの風とやま鉄道株

1 運行計画

(1) 快速列車の増便運行

- ・金沢～泊間に快速列車を運行する。(1往復⇒3往復)

(2) 最終列車時刻の繰下げ

- ・富山駅発泊方面最終列車の時刻を繰り下げる。
※現行 22時57分

(3) 東西直通列車化の推進

- ・富山駅で乗換不要又は待ち時間短縮(10分以内)となるよう改善する。
※現行：富山駅でほとんど乗換え必要又は長時間停車(いわゆる直通列車は上下6本ずつ)

(4) 運行本数の増

- ・朝の通勤通学時間帯を中心に運行本数を増やす。

(5) ワンマン化の実施

- ・あいの風鉄道全線区間は、開業時から日中時間帯にワンマン列車を運行する。
※10月18日以降金沢～富山間でワンマン化実施済

2 今後のスケジュール

12月に予定しているダイヤ発表に向け、JR西日本並びに隣県会社と調整を進める。

(参 考)

県並行在来線対策協議会(H25.3)で策定された経営計画概要をベースとする。

- | | |
|--------|--|
| 【計画概要】 | ①利用実態に即した利便性の確保
・通勤・通学時間帯の利便性確保、朝の時間帯は増便、
日中の時間帯は、現状の運行本数を維持 |
| | ②隣県会社との相互直通運転の実施 |
| | ③JRなど他社線との乗継利便性の確保 |
| | ④快速列車の運転
・泊～金沢駅間快速列車を1往復運転 |
| | ⑤時間短縮
・特急の通過待ち改善 |